

# ミギワ<sup>®</sup>10 フロアブル

MIGIWA 10

キノプロール  
**KINOPROL<sup>®</sup>**  
ACTIVE INGREDIENT

登録番号 第24409号

種類名 イプフルフェノキン水和剤  
ipflufenquin

殺菌剤分類 52

性状 類白色水和性粘稠懸濁液体

有効年限 4年

有効成分 イプフルフェノキン(通称キノプロール<sup>®</sup>) 10.0%

毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

包装 500mℓ ×20本

### ■特長

1. 新規作用機構(DHODH阻害)で既存剤の耐性菌にも有効です。
2. 灰色かび病、菌核病、炭疽病、つる枯病などを対象とした広い殺菌スペクトラムを有します。
3. 予防効果主体の殺菌剤です。浸透移行性も示します。



### ■適用病害名及び使用方法

(2023年9月1日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	イプフルフェノキンを含む農薬の総使用回数	使用方法
あずき	灰色かび病 菌核病 炭疽病	1,000	100～ 300	収穫7日 前まで	3回以内	3回以内	散布
いんげんまめ トマト ミニトマト	灰色かび病 菌核病			収穫前日 まで			
なす	灰色かび病 菌核病 うどんこ病						
きゅうり	灰色かび病 菌核病 炭疽病 つる枯病						
ピーマン	うどんこ病 灰色かび病						
シクラメン パンジー ペチュニア	灰色かび病						

### ⚠ 効果・薬害などの注意

1. 使用前によく振ってから使用してください。
2. 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
3. 散布量は、対象作物の生育段階及び栽培形態に合わせて調整してください。
4. 過度の連用をさけ、なるべく作用機構の異なる薬剤との輪番で使用してください。
5. いちごの展開途上葉に薬液がかかると薬害を生じるおそれがあるので、周辺で栽培されている場合には注意して散布してください。
6. 蚕に対して影響を及ぼすので、養蚕で使用する桑葉にかからないようにしてください。
7. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

**保管：**直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

### 【農薬をご使用の際は】

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には、使用しないでください。
- 小児の手の届く所には、置かないでください。
- 空容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。